

生産性5%以上向上

自動・高度化システム構築

FCHD

福山コンサルタントグル

ープの純粹持ち株会社、F

の推進に取り組む。

築を自指す。

Cホールディングス(HD、

生産性向上の具体策には

同システムの活用により

福島宏治社長)は7日、福

▽交通ICT(情報通信技

1時間当たりの生産性を5

岡市で17年7〜12月期の決

術)などビッグデータの高

%以上高めるとともに、

算説明会を開いた。福島社

度処理自動化▽各種地形図

10%を超える付加価値比率

長は成長戦略として、生産

情報の統合化▽自動判別技

のアップ、業務成果品質の

性向上への取り組みを本格

術の開発▽業務成果報告書

さらなる向上を実現して、

化する考えを表明。人工知

作成の自動化などを想

「最終目標として競争優位

能(AI)などを活用した

した上で、各種ビッグデー

性を確保する」(福島社長)

「自動化・高度化システム

タの収集・解析技術の高度

方針だ。

を構築し、1時間当たりの

化などを可能にする「自動

人材確保では大半を占め

生産性を5%以上高める目

化・高度化システム」の構

る土木系に限らず、環境系

標を明らかにした。

や情報系など幅広い採用を

進める。働き方改革では

同社は今後、「三つの生

産性向上プロジェクト」と

「労働時間の短縮」を最重

性向上施策▽多領域の専門

要課題に位置付ける。17年

7月〜18年1月の平均残業

家人材の採用▽働き方改革

時間を前年同期に比べ1〜

2割減を達成。今後もこれ

を継続し、フレックスタイ

ムの再試行や在宅勤務の試

行に取り組む。サテライト

オフィスの開設や地域限定

職制度の導入も検討してい

る。

17年7〜12月期の連結業

績は受注高66億84百万円、

売上高12億67百万円と計画

通りに推移しており、現時

点で18年6月期業績は期初

予想通り。グループ再編成

では、センサーや無線通信

を活用した構造物の点検・

診断などのシステム開発を

手掛けるHMBを発展的に



福島社長

統合する形で、6月までに

技術研究所を設立する。建

設コンサルタント分野で部

門やエリアが重複しない企

業との連携も目指す。